

# す・とうぶだより

2020-05月号

**えごま畑耕耘作業中。**

春到来！この記事を書いている頃は桜も満開です。コロナの影響でお花見自粛がとでも残念です。

この時期は畑の準備に大忙し。今年個人でおよそ8反の畑をやらせていただけたので、去年以上に張り切っています。

肥料を撒き、石灰で中和し、トラクターでゴゴゴゴゴ。

機械類の操作はあまり得意ではないので、時にはぬかるみから脱出するのに苦戦したり、穴を渡るために張った歩み板ごと沈んでしまったりと、実際の耕耘作業ではないところで時間を費やしております。なかなか難しいですね。でも去年とはまた違う作業が楽しくて仕方ありません。今年には花粉症が出ていません。これはきつとえごま油の力！身体に馴染んできたのかもしれないですね。今年の収穫が今から楽しみです。

(加藤)



歩み板ごと沈んだトラクター



(※) パーマカルチャーとは人間にとって持続可能な環境を作るための農・生活をする事

奈良市内でパーマカルチャー菜園をしている農家さんを見学させていただきました。

近鉄奈良駅からバスで15分ほど行ったところにある農園です。家の空き地を菜園にしたように見えますが、私にとってはワクワクする農法でした。

菊芋を植える体験をさせていただきました。菊芋は以前は彼岸花を植えていた場所で、掘るとどんだん彼岸花の球根が出てきます。それらを全て取り除いて堆肥を入れて、ようやくく菊芋を植えることができました。他にも、庭の色々な所に作物が植えられており、いつか自分の庭も同じような状態にしたいと思えました。

そして、自分で育てた野菜をカレーのサラダに使ったりできる農家カレー屋さんが出来ればと考えています。

(青野)

**パーマカルチャー菜園を見学。**

**通信教育受講！**

新型コロナウィルス感染防止のために、様々なイベントの中止や施設等の休館、ソーシャルディスタンス(人と人との距離を保つ)、外出の自粛など、私たちの生活にも大きな影響が出ています。奈良市「さとやま民泊」についても、パンフレットを置き回つて、さあこれからという時であり、残念に思っています。

このような状況の中で、人との接触を減らして出来る事として通信教育の受講を始めました。奈良市東部地域の観光をすすめていく上で、資格取得に挑戦することで知識を高めて、よりよい観光商品づくりや、お客様対応につなげていきたいと考えています。

今は感染拡大防止のため、外出はできる限り控えています。少しでも早く日常生活が戻ることを願っています。

(松村)



旅行業務取扱管理者

試験は9月上旬